

◎フォトニュース PHOTO NEWS



高校合格発表（3月12日）

このコーナーでは、市内各地で行われたイベントや市民の活動を紹介します。皆さんの身近で行われる楽しい催しなどありましたら、市役所総務課広報広聴係（☎43-7025）までお知らせください。



みんな大笑い

（3月23日）
おひなさま茶会

会場では茶道裏千家田宗礼社中の女性が和服姿で優雅に和菓子や抹茶を振る舞つたほか、今年初めて琴の演奏会が開催され、訪れた方たは、笛曲生田流清絵会の3人が奏でる繊細な調べに聴きほれていきました。

おひなさま展を開催中の郷土博物館でお茶会が行われ、市内外から訪れた大勢のかたが華やかな雰囲気の中でのひと時を過ごしました。



おひなさまに囲まれてお茶を楽しみました

祭りでは地元の野菜に加え、比内地鶏や白神牛ハム、山の芋など大館の食を盛り込んだ「おもてなし御膳」が販売され、用意された200食は瞬く間に完売。

ステージでは、「ゴスペルソング」や「ファッショソ・シヨー」のほか、大館市に移住した俳優の山崎さんを中心に修学旅行生の受け入れ農家等で結成された「大館市まるごと劇団」の初公演が行われ、農家と修学旅行生の交流を「ミカフルに描いた秋田弁による演劇は、会場を笑いの渦に巻き込んでいました。

女性グループによる地域活性化イベント「大館エグスベシヤ祭」がハチ公プラザを開かれ、多くの市民が訪れました。

祭りでは地元の野菜に加え、比内地鶏や白神牛ハム、山の芋など大館の食を盛り込んだ「おもてなし御膳」が販売され、用意された200食は瞬く間に完売。

（2月23日）
秋田弁と昔話を楽しむ会

第114回「秋田弁と昔話を楽しむ会」が中央公民館で開催されました。

会は平成12年に発足し、情感あふれる秋田弁と心を育む言葉が詰まった民話を若い世代に伝えていくこうと活動を続けています。

今回は会員ら約20人が参加。温かな秋田弁で語られる昔話や民話に聞き入り、「じつとはれ」で話が結ばれると、語り手に大きな拍手を送っていました。



熱心に聞き入る会員たち

（3月1日）
大館エグスベシヤ祭

（2月23日）
秋田弁と昔話を楽しむ会

（3月1日）
大館エグスベシヤ祭